コーヒー 協定

昭和三十八年十二月二十七日	昭和三十七年 九 月二十八日
効力発生	ニュー・ヨークで作成

昭 昭 昭 和 和三十九九 十九年 年 四四 一月二十四日 一月二十四日 月 十三日 公布及び効力発生の告示 加入書寄託 加入の内閣決定 国会承認

-九年 四 月 (昭和三十九年条約第三号

六 H 効力発生

四 条 定義………… 目的…… 一九

第 前

Ħ

次

第

コーヒー協定

機関に加盟した後に形成する加盟集団…

国際コーヒー

機関の設立、

所在地及び構成…………………………… 二八

44-	**	弗	44-	4-4-	弗	**-	弗	**	矛	**	4-4-	**	**	44-	**	**	**	**	Arts.	**	**	44-	44	**
第四十	第四十八	+	第四十	第四十六	+	第四十	九	第四十	八	第四十三条	第四十二条	第四十	第四	第三十九	第三十八	第三十七·	第三十六	第三十五	第二十	第三十三	第三十二	第三十	第三	第二十九
九条	八条	章生	十七条	六条	章消	五条	章輸	四条	章	三条	条	十一条	十条	九条	八条	七条	六条	五条	四条	条	条	条	十 条	九条
生産統制計画の履行	生産目標	±産の統制	消費に対する障害の除去	振興	『費の増大	輸入の規制	#天の規制	原産地証明書及び再輸出証明書	原産地証明書及び再輸出証明書	市場動向の調査	地域内及び地域間の価格取極	供給の確保	割当使用分に算入しない輸出	割当てによる規制を受けない加盟輸出国	属領からのコーヒーの積出し	割当てに関する経過規定	輸出割当ての遵守	輸出割当ての調整のための手続	四半期輸出割当ての調整	割当て不使用分の通告	年間輸出割当ての調整	四半期輸出割当ての決定	年間輸出割当ての決定	加盟集団の割当て
六二	六二	六	五九	五八	五八	五六	五六	五五五	五四	五四	Ŧī.	†i.	£i. ○	∄i.	四九	四九	四八	四七	四 五	四 五	四四	四四	四三	四三

コーヒー協定

第五十条	加盟輸入国の協力 六三
第十二章が	在庫の規制 六四
第五十一条	コーヒーの在庫に関する政策 六四
第五十二条	在庫の規制のための計画の履行 六四
第十三章 切	加盟国のその他の義務 六五
第五十三条	事業者への諮問及びこれとの協調 六五
第五十四条	求償取引 六五
第五十五条	混合品及び代用品 六五
第十四章 ~	季節的金融 六六
第五十六条	季節的金融 六六
第十五章 日	国際コーヒー基金 六六
第五十七条	国際コーヒー基金 六六
第十六章	情報及び研究 六七
第五十八条	情報 六七
第五十九条	研究
第十七章。	免除 六八
第六十条	免除
第十八章	紛争及び苦情 六九
第六十一条	紛争及び苦情 六九
第十九章	最終規定七一
第六十二条	署名七一
第六十三条	批准七一
第六十四条	効力発生七二
第六十五条	加入七三
第六十六条	留保七四

附属	附属	附属	附属	末	第	第	第	第	第	第	第	第
書 D	属書C	属書B	属書A	-باب	七十四条	七十三条	七十二条	第七十一	七 十	第六十九	第六十八	六十七
Ŧ	原金	第上	基木	文 :	条	二.	条	条	条	条	条	条
千九百六十一年における輸出及び輸入の表	産地証明書	-七章第四十条に規定する割当て外の仕向国	本輸出割当て		国際連合事務総長の通告	改正	検討	有効期間及び終了	脱退する加盟国の会計上の決済	強制的脱退	自発的脱退自発的脱退	属領に関する通告
0 :	0	九 九	九六	七九	七八	七八	七七	七六	七六	七五	七五	七四

コー

ヒー協定

目

的

文

千九百六十二年の 国際コー

E

協定

前文

この協定の締約国政府は、

重要であることを認め、 く依存している多数の国の経済にとつて、 的分野における開発計画を継続するためにコーヒーに大き 輸出による収入を得るため、 ひいては、 この商品が特に 社会的及び経済

強化に寄与することを考慮し、 うにして生産者と消費者との間の政治的及び経済的結合の 生産国の経済の多角化及び発展を促進し、 コーヒーの市場取引に関する緊密な国際協力が、 かつ、 そのよ コ 1 Ł

及び顕著な価格変動におもむく傾向が生ずることを予期 生産と消費との間の持続的な不均衡、 き理由があるものと認め、 生産者及び消費者の双方にとつて有害であることがある また、 重圧的な在庫の累積 す

して、 の市場の力によつて是正されることができないことを確信 このような事態は、 国際的措置が執られない限り、 通常

次のとおり協定した。

第一章 目 的

第一条 目的

この協定の目 的は、 次のとおりとする。

INTERNATIONAL COFFEE-AGREEMENT, 1962

The Governments Parties to this Agreement,

social and economic fields; earnings and thus for the continuation of their development programmes in the countries which are largely dependent upon this commodity for their export Recognizing the exceptional importance of coffee to the economies of many

bonds between producers and consumers; countries and thus contribute to a strengthening of the political and economic stimulate the economic diversification and development of coffee-producing Considering that close international co-operation on coffee marketing will

to consumers; and prenounced fluctuations in prices, which can be harmful both to producers and between production and consumption, accumulation of burdenaome stocks, and Finding reason to expect a tendency toward pereistent disequilibrium

cannot be corrected by normal market forces, Pelleving that, in the absence of international measures, this situation

Have agreed as fellows:

CHAFTER I - CRJECTIVES

Article 1

Objectives

The objectives of the Agreement are

刻な困難を軽減すること。 生ずる生産者及び消費者の双方に不利益となるような深(2)コーヒーの重圧的な過剰及び過度の価格変動によつて

関係を認識し、一般的に、世界のコーヒー問題に関して(6) コーヒーの取引と工業製品の市場の経済的安定性とのること。 すべての可能な方法によつてコーヒーの消費を奨励す

第二章 定義

国際協力を促進すること。

第二条 定義

(1) to achieve a reasonable belance between supply and demand on a basis which will assure adequate supplies of coffee to consumers and markets for coffee to producers at equitable prices, and which will bring about long-term equilibrium between production and consumption;

(2) to alleviate the serious hardship caused by burdensome surpluses and excessive fluctuations in the prices of coffee to the detriment of the interests of both producers and consumers;(3) to contribute to the development of productive resources and to the

promotion and maintenance of employment and income in the Member countries, thereby helping to bring about fair wages, higher living standards, and better working conditions;

working conditions;

(4) to assist in increasing the purchasing power of coffee exporting countries by keeping prices at equitable levels and by increasing consumption;

(5) to encourage the consumption of coffee by every possible means; and (6) in general, in recognition of the relationship of the trade in coffee to the economic stability of morkets for industrial products, to further international co-operation in connexion with world coffee problems.

CHAFTER II - DEFINITIONS

Article 2 Definitions

=

この協定の適用上

- (1) ント・コーヒーであると、生コーヒーであると、 フェイン抜きコーヒー、液状コーヒー及び可溶性コーヒ ーヒーであるとを問わない。) をいい、ひきコーヒー、 を含む。これらの語は、 「コーヒー」とは、 コーヒー樹の豆及び実(パ 、次の意味を有する。 いりコ ーチメ
- すべてのコーヒーをいう。 「生コーヒー」とは、 いる前の裸豆の状態における
- するものとする。 には、乾燥したコーヒーの実の正味重量を○・五○倍 いう。コーヒーの実の生コーヒー相当重量を得るため 「パーチメント・コーヒー」とは、パーチメント皮 「コーヒーの実」とは、コーヒー樹の完全な果実を
- に包まれた生のコーヒー豆をいう。バーチメント・コ メント・コーヒーの正味重量を○・八○倍するものと ーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、パー
- (e) コー りコーヒー又は可溶性コーヒーでカフェインを除去し 度までいつたものをいい、 たものをいう。 コーヒーの生コーヒー相当重量を得るためには、 「カフェイン抜きコーヒー」とは、生コーヒー、 「いりコーヒー」とは、生コーヒーをなんらかの程 ヒーの正味重量を一・一九倍するものとする。 カフェイン抜きコーヒーの生コーヒー ひきコーヒーを含む。 いり Į, ŋ

For the purposes of the Egreement:

- soluble coffee. These terms shall have the following meaning: parchment, green or rousted, and includes ground, decoffeinated, liquid and (1) "Coffee" means the beans and berries of the coffee tree, whether
- (a) "green coffee" means all coffee in the naked bean form before
- (b) "coffee borries" means the complete fruit of the coffee tree; to nut weight of the dried coffee berries by 0.50; find the equivalent of coffee berries to green coffee, multiply the
- "parchment coffee" weens the green coffee bean contained in the coffee, multiply the net weight of the parchment coffee by 0.80; parchment skin; to find the equivalent of parchment coffee to green
- "rousted coffee" means green coffee roasted to any degree and to green coffee, multiply the net weight of rossted coffee by 1.19; includes ground coffee; to find the equivalent of roasted coffee

<u>e</u>

"decaffeinated coffee" means green, roasted or soluble coffee from the decaffeinated coffee in green, roasted or soluble form by decaffeinated coffee to green coffee, multiply the net weight of 1.00, 1.19 or 3.00, respectively; which caffein has been extracted; to find the equivalent of

٠

- 3 "liquid coffee" means the water-soluble solids derived from roasted to green coffee, multiply the net weight of the dried coffee coffee and put into liquid form; to find the equivalent of liquid solids contained in the liquid coffee by 3.00;
- "soluble coffee" means the dried water-soluble solids derived from roasted coffee; to find the equivalent of soluble coffee to green coffee, multiply the net weight of the soluble coffee by 3.00.

8

- a metric ton of 1,000 kilogrammes or 2,204.6 pounds; and "pound" means 453.597 grammes. (2) "Bag" means 60 kilogrammes or 132,276 pounds of green coffee; "ton" means
- 1 October 1962. 30 September; and "first coffee year" means the coffee year beginning (3) "Coffee year" means the period of one year, from 1 October through
- was grown any shipment of coffee which leaves the territory of the country where the coffee (4) "Export of coffee" means, except as otherwise provided in Article 38,
- (5) "Organization", "Council" and "Board" mean, respectively, the

又は可溶性コーヒーの正昧重量をそれぞれ一・○○倍、相当重量を得るためには、生コーヒー、いりコーヒー

・一九倍又は三・○○倍するものとする。

- 正味重量を三・○○倍するものとする。 性の固形成分を液状にしたものをいう。液状コーヒー性の固形成分を液状にしたものをいう。液状コーヒー生の固形成分を液状にしたものをいう。液状コーヒー
- 正味重量を三・○○倍するものとする。コーヒー相当重量を得るためには、可溶性コーヒーの燥した水溶性の固形成分をいう。可溶性コーヒーの生像」「可溶性コーヒー」とは、いりコーヒーから得た乾(g)「可溶性コーヒー」とは、いりコーヒーから得た乾(g)

た、「ポンド」とは、四百五十三・五九七グラムをいう。のメートル・トン又は二千二百四・六ポンドをいい、ま二・二七六ポンドをいい、「トン」とは、千キログラム「袋」とは、生コーヒーで六十キログラム又は百三十

に向けた当該コーヒーの積出しをいう。
(3) 「コーヒー年度」とは、第三十八条に別段の定めがある場合を除くほか、コーヒーを生産した国の領域の外の一年の期間をいい、また、「第一コーヒー年度とは、の一年の期間をいい、また、「第一コーヒー年度」とは、「コーヒー年度」とは、十月一日から九月三十日まで

(5)

「機関」、「理事会」及び「執行委員会」とは、それぞ

第七条の規定によつて設立される国際コー

ヒー機関

International Coffee Organization, the International Coffee Council, and the Executive Board established under Article 7 of the Agreement.

- (6) "Hember" means a Contracting Party; a dependent territory or territories in respect of which separate Nemborship has been declared under Article 4; or two or more Contracting Parties or dependent territorice, or both, which participate in the Organization as a Member group under Article 5 or 6.
- (7) "Exporting Member" or "exporting country" means a Member or country, respectively, which is a net exporter of coffee; that is, whose exports exceed its
- (8) "Importing Kember" or "importing country" means a Number or country, respectively, which is a net importer of coffee; that is, whose imports exceed its exports.
- (9) "Producing Member" or "producing country" means a Member or country. respectively, which grows coffee in commercially eignificant quantities.
- (10) "Distributed simple majority vote" means a majority of the votes cast by exporting Numbers present and voting, and a majority of the votes cast by importing to present and voting, counted separately.
- "Distributed two-thirds majority vote" means a two-thirds majority of the
 votes cast by exporting Members present and voting and a two-thirds majority of
 the votes cast by importing Members present and voting, counted separately.
 "Entry into force" means, except where the context otherwise requires,
- the date on which the Agreement first enters into force, whether provisionally or definitively.

ヒー 協定 び

席

か

投票

す

á

加 国が

盟

輸

が投じた票

多 出

|数を占め

る票を

かつ投票す

Ś つ

加

盟

輸

出

投じた票の三分 入国

0 0

多

- (6)て 二以上の属領又は第五条若しくは第六条の 土 地 加盟集団として機 一加 コー 域と分離して加 盟国 t 1 ح 理 は、 事 子会及 関 盟国であると宣言され 締 約国 び に加盟する二以上 執行 第四 委員 条 会をいう。 0 規定に 0 規 た一 締 約国 基 づ
- (8)(7)(9)的 Ł t は二以上の属領若しくはその両者をい 1 ・の輸出 に見て相 1 1 0 加盟生 輸入 加盟輸 加 0 0) 純 純 盟 輸出 が が 輸 輸 当な数量 産国」 コー 入 1 入 出 国 国 者 者 であ <u>ا</u> である ۲ 又 は 又は 又は 1 る 0 0 0 コ 輸出をこえる加盟国 加盟国又は国、 輸入をこえる加盟国 加盟国又は国、 1 輸出 生産国」とは、 輸入国」とは、 ヒーを生産する加盟 国」とは、 すなわ う。 すなわ それ それ それぞれ、 又は 又は んち、 **定に基** ち、 ぞ ぞ 'n 国又は 国を 'n 国を 若しくは 岩しく bi コ コ ì 1 づ て コ コ 商 Ų, 13 う。 業 1 本 玉 ヒ ヒ
- 入国 する する加盟輸入国 区分ごとの三分の二の多数票」とは、加る加盟輸入国が投じた票の過半数を占め 区分ごとの 加盟輸 輸 の区分ごとに計算した場合において、 玉 出国 Ø) 単 X |分ごとに計算した場合に |が投じた票の過半数及び 純 過半数票」とは、 加 盟 輸 出 お 出 出 盟輸 る票をい 席 [王] 61 席 て 及 1. L 出 か か び 加 出 つ つ $[\pm]$ 投投盟 数席 及

(11)

(10)

いう。

輸

に盟機 関大 は 関 関 に 加

n

0 コー

批准

書又は 1

加入書を寄託する際に国際連合

事務総長

(1)

t

0) 純

輸出者である一

以上

の締約国

は 加

そ 集

'n

ぞ

第五

機関に加盟する際に

形

成する

盟

団

(12)定的に又は確定的に、 しなければならない場合を除くほ 効力発生 0 日」とは、 最初に効力を生ずる日をいう。 文脈により異なつた意味に か、 この 協定が

解

暫

コーヒー

協定

第三章 加盟国

第三条 機関の 加盟国

加盟国となる。 ある場合を除くほか、 づいてこの協定が適用されるものと合して、 各締約国 は、 第四条、 その属領で第六十七条(1) 第五条又は第六条に別 機関 段の定 の規定に基 への単 め が

第四 条 属領と分離してする加盟

単 離 関に加盟することを宣言することができる。 示すところに従つて個別に又は集団として、 k3 七条②の規定に従つて通告を行なうことにより、 て、 純輸出者である属領で自国が指定するものと分離して機 して加盟国となる。 コ 1 加盟国となり、 その本土地域は、 ヒーの純輸入者である締約国は、 指定したその属領は、 指定しなかつたその属領と合して ķ, つでも、 当該通: この場合に 本土地: コー 第六十 「域と分 告中に 1 お

CHAPTER III - HEMBERSHIP

embership in the Organization

under Article 4, 5 or 6. constitute a single Member of to which the Agreement is extended under paragraph (1) of Article 67, shall Each Contracting Party, together with those of its dependent territories the Organization, except as otherwise provided

Separate Nembership in Respect of Dependent Territories

declare that it is participating in the Organization separately with respect by appropriate notification in accordance with paragraph (2) of Article 67, dependent territories will have a single Membership, and its designated dependent it designates. In such case, the metropolitan territory and its non-designated will have separate Kembership. territories, either individually or collectively as the notification indicates, to any of its dependent territories which are not exporters of coffee and which á Contracting Party which is a not importer of coffee may, at any time,

Group Membership upon Joining the Organization

二四

れらの締約国及び属領は、次の条件を満たすものでなけれらの締約国及び属領は、次の条件を満たすることができる。これ、そのような加盟集団の一部となることができる。第六十七条機関に参加することを宣言することができる。第六十七条機関に参加することを宣言することができる。第六十七条機関に参加することを宣言することができる。第六十七条機関に参加することを宣言することができる。第六十七条機関に参加することを宣言することができる。第六十七条機関に参加することを宣言することができる。第六十七条機関に参加することができる。第二十十条

受諾する意思を宣言すること。(a)集団の義務についての責任を個別に及び集団として)

ればならない。

- ての証拠を提出すること。()さらに、理事会に対し、次のいずれかのことについ
- (ii) (i)か とができる旨の保証 協定において集団として認められていたこと。 当該集団が集団的 当該締約国及び当該属領が、 玉 集団的 |及び当該属領が '加盟に伴なう集団の義務を履行するこ !を理事会に与えるように、 '加盟の趣旨に従うことができ、 次のものを有すること。 過去の国際コー 当該 ヒ

(1) Two or more Contracting Parties which are not exporters of coffee may, by appropriate notification to the Secretary-General of the United Nations at the time of deposit of their respective instruments of ratification or accession,

and to the Council at its first sension, declare that they are joining the Organization as a Nember group. A dependent territory to which the Agreement has been extended under managraph (1) of Article 67 may constitute part of such a Nember group if the Government of the State responsible for its international relations has given appropriate potification thereof under paragraph (2) of Article 67. Such Contracting Parties and dependent territories must satisfy the following conditions:

- (a) they shall declare their willingness to accept responsibility for group obligations in an individual as well as a group capacity;
- (b) they shall subsequently provide sufficient evidence to the Council that the group has the organization necessary to implement a common coffee policy, and that they have the means of complying, together with the other parties to the group, with their obligations under the Agreement and
- (c) they shall subsequently provide evidence to the Council either:
 (1) that they have been recognized as a group in a previous
- (11) that they have

international coffee agreement; or

- (\underline{a}) a common or co-ordinated commercial and economic policy in relation to coffee, and
- (b) a co-ordinated monetary and financial policy, as well as the organs necessary for implementing such a policy so that the Council is satisfied that the Member group can comply with the spirit of group membership and the group obligations involved.
- (2) The Nember group shall constitute a single Pember of the Organization, except that each party to the group shall be treated as if it were a single Pember as regards all matters arising under the following provisions:
- apters XI and XII;
- (b) Articles 10, 11 and 19 of Chapter IV; and
- (c) Article 70 of Chapter XIX.
- (3) The Contracting Partics and dependent territories joining as a Nomber group sholl specify the Government or organization which will represent them in the Council as regards all matters arising under the Agreement other than those specified in paragraph (2) of this Article.

- (a) び)経済上 コーヒーに関 0) 政策 「する共通の又は協調した商業上及
- (b) 政策を遂行するために必要な組織 通貨及 び 財政に関する協調した政 策並びにこ

(2)しては、 寸 の各構成員は、 加盟集団は、 単 の加盟国 機関 次の規定から生ずるすべての事項に関 の単一 として取り扱われる。 0 加盟国となる。 ただし、 集

- 第十一章及び第十二章の規定
- (c) 第四章第十条、 第十一条及び第十九条の規定

第十九章第七十条の規定

(3)の規定 項に関して理事会においてそれらを代表する政府又は機 加盟集団として加盟する締約国 (2)に掲げるものを除く。)から生ずるすべての事 及び属領は、 この 協定

構を特定しなければならない。

(a) 加盟集団を代表する政府又は機構に属し 基本票と同数の基本票を有する。この基本票は、 加盟集団 加盟集団は (は機構によつて用いられる。 の投票権は、 個別に機関に加盟する単一の 次のとおりとする。 これらの政 加盟 当該 $\boxed{\mathbb{E}}$ 0

府又

とができる。 十二条(3)の規定によつて自己に属する票を、 個 (2)に掲げる規定から生ずるいずれか 加盟国である場合と同様に、 なわれる場合には、 ただし、 基本票は 加盟集団 当該 0 加盟集団 0 個別に用 事項につ 構成員は、 各構 「を代表 いるこ 成員 į, 7

- Ξ The Member group's voting rights shall be as follows
- the Member group shall have the same number of basic votes as a single or organization representing the group; These basic votes shall be attributed to and exercised by the Government Member country joining the Organization in an individual capacity.
- 9 in the event of a vote on any matters arising under provisions specified attributable only to the Government or organization representing the exercise separately the votes attributed to them by the provisions of in paragraph (2) of this Article, the parties to the Member group may paragraph (3) of Article 12 as if each were an individual Member of the Organization, except for the basic votes, which shall remain
- party to a group may not, as long as the Agreement remains in force, again become to the group will become a separate Member. A Member which has ceased to be a disapproves the application. If the Member group is dissolved, each former party such a party, the remaining parties to the group may apply to the Ccuncil to maintain the group, and the group shall continue to exist unless the Council party to a group ceases, by withdrawal from the Organization or otherwise, to be group may, by notification to the Council, withdraw from that group and become a notification by the Council. In case of such withdrawal from a group, or in case a separate Member. Such withdrawal shall take effect upon receipt of the Any Contracting Party or dependent territory which is a party to a Member

(5) 理 事会に す 加 盟 ź 集団 政 対 府 する通告によつて、 0 文 は 構 成員で 機 構 13 あ 0 み属 る Ų,

ず す

れか る。

締

約国

領

当

該

加盟 0)

b

别

個

0

加

盟国となることができる。

この

脱 集

退 団

は か 又は属

理 脱

事 退

が

当

この 却下し することができ、 ことを終止 できない。 0) |集団からそのように脱退し 協定の が脱退その 理 「該通告を受領した時に、 加 盟集 な 事会に対し 加 い 有 団 盟 限 した場合には、 0) ŋ 集団 他の 効 0) 構 期 存続す 事情によつて加盟集団 間 成員であることを 当 の従来の 中 該加盟集団 当該加盟集団 苒 ځ び 構成 当 加 盟 該加 加盟: た場合又は 効力を生ずる。 員 集 は、 集団 を維 団 は 盟 終 理 集団 0 止. 事会が 構 持 個 が 構成 解散 L 别 成 することを 0) 0 員 た 構 0) 残 i 加盟 加盟 当 員 となること 成 余 構 た 員 該 0 が 成 に場合に $[\mathbb{E}]$ 国 申 構 機 で 員 ある は 請 車 成 関 が 請 加 を 員

機 関に 加 盟 L た後に 形 成 す る 加 盟 集 F

とを申 第五条①に定める条件を満たすように、 じた後 そのような承認があつ 以 証拠を提出したと認める場合には、 請 Ŀ. することができる。 Ų, 0 (3) 加 でも 盟 (4)輸 及び 핊 理事 玉 (5)は、 子会に 0 規定 た場合には、 この 対 理 î 事会は 0 協定が 適 用を受け 加 盟 自 当 實 当 集国 該 言 蕳 i 該 該 を行 加盟 加 申 を つ 盟 形 請 Ļì を承 て効 輸 成 集 な 団 L. 出 するこ 力 は E す が を

ヒー

協定

subject to the provisions of paragraphs (2), (3), (4) and (5) of that Article of (alterigh (1) of orticle 5. Upon such approval, the Member group shall be entered into force have mede Two or a declaration, Council shall stringe more experting Members may, at any time after the with respect to them, and have provided evidence, the application if supply to the Council it finds :he

第四章 機関及び運用

第七条 国際コー t 1 機関の設立、 所 在地及び

構成

この協定を運用し、 かつ、 この協定の実施を監督する

(1)

(3)(2)ため、ここに国際コーヒー 及び職員によつてその機能を営むものとする。 機関の所在地は、 機関は、 国際コーヒー理事会、執行委員会、 ロンドンとする。 機関を設立する。 事務局 長

第八条 国際コー ヒー理事会の構成

(2)(1) また、 は、 は二人以上の代表代理によつて代表される。 各加盟国は、 機関の最高機関は、 機関のすべての加盟国で構成される。 - その代表又は代表代理に同行する一人又は二人以 理事会において、 国際コーヒー理事会とし、 一人の代表及び一人又 加盟国 理 事会 は、

第九条 理事会の権限及び任務

上

の顧問を指名することができる。

理事会に属するものとし、 るため必要な権限を有し、及びそのため必要な任務を遂 理事会は、この協定を実施す

任権理 務限事 及会 びの

(2)

理事会は、

区分ごとの三分の二の多数票による議決で、

(1)行する。 この協定によつて明示的に与えられるすべての権限は

CHAITER IV - ORGANIZATION AND ADMINISTRATION

Article 7

Establishment, Seat and Structure of the International Coffee Organization

- administer the provisions of the Agreement and to supervise its operation. (2) (1) The International Coffee Organization is hereby established to The seat of the Organization shall be in London.
- Council, its Executive Board, its Executive Director, and its staff. (3) The Organization shall function through the International Coffee

Composition of the International Coffee Councel

and one or more alternates. A Lember may also designate one or more advisers Coffee Council, which shall consist of all the Members of the Organization. to accompany its representative or alternates. (2) Each Nember shall be represented on the Council by a representative (1) The highest authority of the Organization shall be the International

Article 9

owers and Functions of the Council

in the Council, which shall have the powers and perform the functions necessary to carry out the provisions of the Agreement. (1) All powers specifically conferred by the Agreement shall be vested

provisions of the Agreement and are consistent therewith. The Council may, such rules and regulations, including its own rules of procedure and the financial and staff regulations of the Organization, as are necessary to corry out the (2) The Council shall, by a distributed two-thirds majority vote, establish

(1)

理

事会は、

毎コー

Ė

1

年度、

議

長 企並び

ic

第

副

議

す Ź 合 の手続を定めることができる。 規則を含む。)を制定する。 する規則(手続規則並びに機関の財 会合しないで特定の問題について決定を行なう 理事会は、 政及び職員 その手 関に関い協定に ,続規則

た

1 ta

この協定を実施するため必要であり、

かつ、

この

(3)るものとし、 必要な記録及び望ましいと認めるその他 理事会は、また、この協定に基づく任 また、 年次報告を公表する。 務を遂行 0) 記 録 を保 する

理事会の議長及び 副 議 長 0 選

(2)原則として、 輸入国 副 議長及び 一の区 第三 一分のうちいず 議長及び第 副 議長を選 れか一方の 副議長は、 学する。 区分に属 加 盟輸出 する代 \pm |及び

方

の中から選挙され、

第二

副議長及び第三副議長

は

他

の区分に属する代表の中から選挙される。

れる。

の地位は、

毎コーヒー年度、

両区分に交互にふり当

これらの役

(3)議長及び議長として行動する副 この場合には、 代表代理が 自 議 国 長 は 0) 投票権を行使 投票権を有し

第十 条 理事会 0 会議

理事会は 原 則 として、 年二回通常会議を開催する。 理

E

協定

decide specific questions. in its rules of procedure, provide a procedure whereby it may, without meeting,

desirable, and shall publish an annual report. functions under the Agreement and such other records as it considers The Council shall also keep such records as are required to perform

Article 10

Election of the Chairman and Vice-Chairmen of the Council

The Council shall elect, for each coffee year, a Chairman and

first, a second and a third Vice-Chairman.

- categories of Members of Members; these offices shall alternake each coffee year between the third Vice-Chairmen shall be elected from representatives of the other category or from among the representatives of importing Members, and the second and the both be elected either from among the representatives of exporting Members, (2) is a general rule, the Chairman and the first Vice-Chairman shall
- have the right to Neither the Chairman nor any Vice-Chairman acting as Chairman shall vote. His elternate will in such case exercise the Member's

Article 11

Sessions of the Council

n

事会は、その決定により、 が別段の決定をしない限り、 ほか、少なくとも三十日前に行なわれる。 る場合にも開催される。 くとも二百票を有する一若しくは二以上の加盟国が要請す 特別会議は、 また、 会議の通 執行委員会 特別会議を開催することができ 機関の所在地において開 知は、 五加盟国、 緊急の場合を除く 会議は、 又は少な 理事会 催

コーヒー協定

第十二条 票数

(1)での規定に従つて、 体として千票を有する。これらの各千票は、 !でそれぞれ配分され 加盟輸出国は総体として千票を有し、 加盟輸出国及び加盟輸入国の各区分 加盟輸入国 (2) から (8) には総 ま

(3)(2)各区分内の基本票の数が合計して百五十をこえないこと 生ずるいずれ 基本輸出 して百五 加盟輸入国の数が三十をこえる場合には、当該区分内 を条件とする。 1加盟国 加盟輸 各加盟国は、 一分され 割当てに比例して配分される。 出国の残余の票は、 十以下となるように調整される。 の基本票の数は、各区分内の基本票の数が合計 かの た残 五の基本票を有する。ただし、 加盟輸出国の数が三十をこえる場合又は 事項について投票が行なわれる場合に 余の票は、 第五条②に掲げる規定から 加盟輸出国の間で、 ただし、 加盟国 各国 加盟集 0 0 0

> shall be held at the seat of the Organization, unless the Council decides given at least thirty days in advance, except in cases of emergency. Dessions Members having at least 200 votes so request. Notice of sessions shall be held when either the Executive Board, or any five Members, or a Member or It may hold special sessions if it so decides. Special sessions shall also be As a general rule, the Council shall hold regular sessions twice a year.

Article 12

Votes

Members - that is, exporting and importing Members, respectively - as provided Members shall together hold 1,000 votes, distributed within each category of in the following paragraphs of this Article. (1) The exporting Members shall together hold 1,000 wotes and the importing

category of Members within the maximum of 150. Members shall be adjusted so as to keep the number of hasic votes for each Members, the number of basic votes for each Namber within that category of Should there be more than thirty exporting Members or more than thirty importing number of basic votes within each category of Members does not exceed 150 (2) Each Member shall have five hasic votes, provided that the total

specified in paragraph (2) of Article 5, the remaining votes of a Member group that in the event of a vote on any matter arising under the provisions those Members in proportion to their respective basic export quotas, except respective participation in the basic export quota of the Member group. shall be divided among the parties to that group in proportion to their (4) The remaining votes of importing Members shall be divided among those (3) The remaining votes of exporting Members shall be divided among

except as provided in paragraph (6) of this Article. beginning of each coffee year, and shall remain in effect during that year, distribution of votes shall be determined by the Council at the Members in proportion to the average volume of their respective coffee imports

5

Council shall provide for the redistribution of votes in

加盟集団

の構成員

0)

間

で、

当該加盟集団の基本

 \equiv

投票手続

(4))加盟輸入国の残余の票は、各加盟輸入国の間で、輸出割当て中の各自の持分に比例して配分される。 して配分される。 の過去三年間におけるコー Ł 1 各加盟輸入国の間で、 の輸入の平均数量に比例 各国

(6)(5)基づいて停止され若しくは回復される場合には、 が第二十五条、 るものとし、かつ、 年度中効力を有する。 機関の加盟国に変動がある場合、 票の配分は、 第四十五条若しくは第六十一条の規定に 理事会が各コーヒー年度の当初に決定す (6)に規定する場合を除くほか、 又は加盟国 の投票権 理事会 当該

(7) となつてはならない。 いかなる加盟国も、 四百をこえる数の票を有すること

置を執る。

いつでも、

この条の規定に従つて、

票の再配分の措

(8)票数は、分数であつてはならない。

第十三条 理事会の投票手続

(1) 投じてはならない。ただし、各代表は、②の規定に従つ る権利を有するものとし、 ことができる。 て委任された票について、 各代表は、自己が代表する加盟国のすべての票を投ず また、これらの票を分割して 前記の票と異なる使用をする

> under the provisions of Article 25, 45 or 61. the Organization, or if the woting rights of a Momber are suspended or regained accordance with this Article whenever thore is a change in the Mambership of

- No Member shall hold more than 400 votes.
- There shall be no fractional votes

Voting Procedure of the Council

to paragraph (2) of this Article. however, east differently from such wotes any wotes which he exercises pursuant held by the Member represented by him, and cannot divide its votes. He may, (1) Fach representative shall be entitled to cast the mumber of votes

Council. The limitation provided for in paragraph (7) of Article 12 shall interests and to exercise its right to vote at any meeting or meetings of the importing Mamber may authorize any other importing Member, to represent its (2) Any exporting Member may authorize any other exporting Member, and any

コーヒー 協定 (2)

加盟輸出国は他の加盟輸出国に対し、

E

は他の

加盟輸入国に対し、

理事会の一

又は一 また、

一以上の会 加盟輸

入

する権限を委任することができる。 合において自国の利益を代表し及び自国の投票権を行使 一条17に定める制限は、 適用されない。 この場合には、

第十四 条 理事会の決定

(1) よる議決で行なわれる。 定めがある場合を除くほか、 理事会のすべての決定及び勧告は、この協定に別段 区分ごとの単純過半数票に 0

決理事会の

(2)手続による。 議決が必要とされている理事会の措置に関しては、 この協定において区分ごとの三分の二の多数票による 次の

(a) られない場合においては、 票のため区分ごとの三分の二の多数票による議 決に付される。 理事会が行なう決定により、 国の過半数及び区分ごとの単純過半数票による議決で 三以下の加盟輸出国又は三以下の加盟輸入国 当該議案は、 四十八時間以内に再び表 出席する加盟 決が得 0 反

(b) 決で理事会が行なう決定により、 票のため区分ごとの三分の二の多数票による議決がな 加盟国の過半数及び区分ごとの単純過半数票による議 お得られない場合においては、 二以下の加盟輸出国又は二以下の加盟輸入国 表決に付される。 当該議案は、 二十四時間以内に再 出席する 0 反対

(c)

一加盟輸出国又は一加盟輸入国の反対票のため区分

Decisions of the Council

shall be made, by a distributed simple majority vote unless otherwise provided (1) All decisions of the Council shall be taken, and all recommendations

Council which under the Agreement requires a distributed two-thirds majority The following procedure shall apply with respect to any action by the

majority of the Nembers present and by a distributed simple majority importing Members, the proposal shall, if the Council so decides by a of the negative vote of three or less exporting or three or less wote, be put to a wote again within 48 hours; (a) if a distributed two-thirds majority vote is not obtained because

(c) if a distributed two-thirds majority vote is not obtained in the vote, be put to a vote again within 24 hours; majority of the Members present and by a distributed simple majority exporting Members, the proposal shall, if the Council so decides by the because of the negative vote of two or less importing or two or less (b) if a distributed two-thirds majority vote is again not obtained

shall be considered rejected. (d) if the Council fails to put a proposal to a further vote, importing Nember, the proposal shall be considered adopted; third vote because of the negative vote of one exporting bember or one

(3) The Fembers undertake to accept as binding all decisions of the Council

under the provisions of the Agreement

(1)

お

l,

加

盟

輸出

国

及び

コ

1

Ė

協定

(d) 決されたも ごとの三分の二の多数票による議決が 該議案は、 理 V ても得られない場合に 「事会が議案をその後の表決に付さないときは、 のとみなす。 可決されたものとする。 . お いては、 Ξ 当該 回目の表決に 議

案は、

可

当

(3)拘 東力があるものとして受諾することを約束する。 加盟国 は、 この協定に基づく理事会のすべての決定

第十五条 執行委員会の構成

(1) 度 (選出される七加盟輸出国及び七加盟輸入国 執行委員会は、 構成国 は 再選されることができる。 第十六条 の規定に従つて毎コー で構成され ヒー 年

(3) (2) は二人以上の代表代理を選任する。 執行委員会の各構成国 執行委員会の議長は、 は、 毎コーヒー年度理事会によつて 一人の代表及び一人若しく

任命されるものとし、

また、

再任されることができる。

ma y

(4) 長は、 は 執行委員会は、 代 、表代理が代表に代わつて投票権を有する。 投票権を有しない。 通常、 機関の所在地において会合す 代表が議長に任命されたと

十六条 執行委員会の構成国 0 選

その他の場所においても会合することができる。

が

執行委員会の構 て、 成輸出)加盟輸· 国及び 構 入国の区分ごとに選挙さ 成 輸入国は、

理

事会に

Ħ

Article 15

Composition of the Board

- Article 16. Members may be re-elected. seven importing Nembers, elected for each coffee year in accordance with (1) The Executive Board shall consist of seven exporting Members and
- (2) Each member of the Board shall appoint one representative and one

If a representative is appointed Chairman, each coffee year and may be re-appointed. vote in his place. (3) The Chairman of the Board shall be appointed by the Council for his alternate will have the right to He shall not have the right to vote.

meet elsewhere. (4) The Board shall normally meet at the seat of the Organization, but

Article 16

Llection of the Board

the Council by the exporting and the importing Members of the Organization (1) The exporting and the importing Members on the Board shall be elected

- 行なわれる。 れる。区分ごとの選挙は、②から⑦までの規定に従つて
- ができる。 条(2)の規定に従つて用いる票を他の候補者に投ずること すべての票を単一の候補者に投ずる。加盟国は、第十三 (2)各加盟国は、第十二条の規定に基づいて自国に属する
- 少なくとも七十五票を獲得しない限り、当選者とされるただし、いかなる候補者も、一回目の投票においては、③ 最も多数の票を獲得した七人の候補者を当選者とする。
- 4 一回目の投票において③の規定に従つて七人未満の候4 一回目の投票においては、当選のために必要な最小限の票の投票においては、当選したいずれの候補者にも票を投の投票においては、当選したいずれの候補者にも票を投いなかつた加盟国のみが投票権を有する。二回目以後のとする。
- か一国に自国の票を委託する。は、60及び70の規定に従い、当選した加盟国中のいずれ(5)当選したいずれの加盟国にも票を投じなかつた加盟国
- その票数の合計は、四百九十九をこえることとなつてはとする。ただし、当選したいずれの加盟国についても、票及び当選した後自国に委託された票を与えられたもの加盟国は、当選したときにもともと自国に投じられた

(6)

- respectively. The election within each category shall be held in accordance with the following paragraphs of this Article.
- (2) Each Fember shall cast all the votes to which it is entitled under Article 12 for a single candidate. A homber may cast for snother candidate may votes which it exercises pursuant to paragraph (2) of Article 13.
- (5) The seven candidates receiving the largest number of votes shall be elected; however, no candidate shall be elected on the first ballot unless it receives at least 75 votes.
- (4) If under the provisions of paragraph (5) of this article less than seven candidates are elected on the first ballot, further bailots shall be held in which only kembers who did not vote for any of the candidates elected shall have the right to vote. In each further ballot, the minimum number of votes required for election shall be successively diminished by five until seven candidates are elected.
- (5) Any Member who did not vote for any of the Members elected shall assign its votes to one of them, subject to paragraphs (6) and (7) of this Article.
- (6) A Wember shall be deemed to have received the number of votes originally cost for it when it was elected and, in addition, the number of votes assigned to it, provided that the total number of votes shall not exceed 499 for any Hember elected.
- (7) If the votes deemed received by an elected Member would othervise exceed 499, Members which voted for or assigned their votes to such elected Member shall arrange among themselves for one or more of them to withdraw their votes from that Member and assign or reassign them to snother elected Member so that the votes received by each elected Member shall not exceed the limit of 499.

票の数が四百九十九をこえることとなる場合には、 ないこととなるように、 選した各加盟国に与えられる票の数が四百九十九をこえ 当選した加盟国に票を投じ又は委託した他の加盟国は、 回し、その票を他の当選した加盟国に委託することを相 これらの加盟国のうち一若しくは二以上の 当該当選した加盟国から票を撤 加盟国 が、

当

ずれか

の当選した加盟国に与えられたものとされ

第十七条 執行委員会の権 限

互間で取りきめる。

(1)的指示の下に活動する。 執行委員会は、 理事会に対して責任を負い、 その一 般

委任することができる。 の権限以外の権限の一部又は全部の行使を執行委員会に 理事会は、 区分ごとの単純過半数票による議決で、 次

第十二条5の規定に基づき、

毎年度、

票を配分する

(b) ے ک び分担金の額を決定すること。 第二十四条の規定に基づき、運営予算を承認し、 及

(d) (c) 執ること。 この協定に基づいて輸出割当てを決定すること。 自動的に適用される強制の措置以外の強制の措置を

第四十五条又は第六十一条の規定に基づい て加盟国

コ

۲

-協定

Competence of the Board

of the Council. (1) The Board shall be reuponsible to and work under the general direction

the Board the exercise of any or all of its powers, other than the following: (2) The Council may, by a distributed simple majority vote, delegate to

(a) annual distribution of votes under paragraph (5) of article 12;

(b) approval of the administrative audget and assessment

(c) determination of quetes under the Agreement;

application is nutemetic; (d) imposition of enforcement measures other than those whose

(f) desermination of individual country and world production goals (e) suspension of the voting rights of a kember under Article 45 or

establishment of a policy relative to stocks under Article 51;

usiver of the obligations of a Member under Article 60;

decision of disputes under Article 61;

a decision to require the withdrawal of a Hember under Article 69; establishment of conditions for accession under Article 65

extension or termination of the Agreement under Article 71; and

recommendation of amendments to Members under Article 73.

(1)

の投票権を停止すること。

(f) 標を決定すること。 第四十八条の規定に基づいて各国及び世界の生産目

(g) 定すること。 第六十条の規定に基づいて加盟国の義務を免除する 第五十一条の規定に基づいて在庫に関する政策を決

(i) ے ع 第六十一条の規定に基づき、紛争について決定を行

なうこと。

(k) 定すること。 第六十五条の規定に基づいて加入のための条件を決 第六十九条の規定に基づき、 加盟国の脱退を要求す

ることを決定すること。 第七十一条の規定に基づき、この協定の有効期間を

勧告すること。 延長し、又はこの協定を終了させること。 第七十三条の規定に基づき、加盟国に対して改正を

(m)

り消すことができる 議決で、執行委員会に対するいずれかの権限の委任を取 理事会は、いつでも、区分ごとの単純過半数票による

(3)

執行委員会の投票手続

執行委員会の各構成国は、自国が第十六条6及び7の

revoke any delegation of powers to the Board. (3) The Cruncil may at any time, by a distributed simple majority vote,

received by it under the provisions of paragraphs (6) and (7) of Article 16.

票を分割して投ずることができない。有する。代理投票は、許されない。構成国は、これらの規 定に 基 づいて 与えられたすべての票を投ずる権利を

を執る場合と同様の多数による議決を必要とする。(2) 執行委員会が執るいかなる措置も、理事会が当該措置

第十九条 理事会及び執行委員会の定足数

(1) 理事会は、 Ł 三条(2)の規定に基づいて代表される加盟国 及び当該会期 けて三回の会合にお とにその総票数につき三分の二 0 単純 た日に定足数が得られない場合又は理事会の会期中続 るものとみなす。 でその票数の のの出席とする。 加盟国でその票数の合計が 理 事会の 過半数にあたる数となるもの 七日後に開 かなる会合にお 0 合計 残余 が輸出国 0 理事会の会期の第一日として予定さ 6 期 か て定足数が得られない場合には、 間 れるものとし、 中の定足数は、 ?輸出国 |及び輸入国の区分ごとにそ いても、 の多数にあ 一及び の出席とする。 定足数は、 その際の定足数 輸入国の区 過半数 は、 たる数となる 出席して 0 過 半数 加盟 一分ご

Voting by proxy shall not be allowed. / member may not split its votes.

(2) Iny action taken by the Beard shall require the same majority as such action would require if taken by the Council.

Article 19

Quorum for the Council and the Board

(1) The quarum for any meeting of the Council shall be the presence of a majority of the Members representing a distributed two-thirds majority of the total votes. If there is no quarum on the day appointed for the opening of any Council session there is no quarum at three successive meetings, the Council shall be convened seven days later; at that time and throughout the remainder of that session the quarum shall be the presence of a majority of the Members representing a distributed simple majority of the votes. Representation in accordance with paragraph (2) of Article 13 shall be considered as presence.

(2) The quorum for any meeting of the Board shall be the presence of a majority of the members representing a distributed two-thirds majority of the total votes.

なるもの

0)

出

席とする。

(2)

執行委員会のいかなる会合にお

数の

構

成国でその票数の合計が

輸出国際

出国及び輸入国

0)

区

定足数は、

分ごとにその総票数につき三分の二の多数にあたる数と

三八

第二十条 事務局長及び 職

(2)(1) される条件と同等の れるものとし、 命する。 事務局長は、 理事会は、執行委員会の 事務局長の任 類似の政府間機関 機関の首席の管理職員であり、 ものでなければならない。 命の条件は 勧告に基 の相当する職員に 理事会により定めら づいて事務局長を任 また、 適 用

責任を負う。 の協定の運用に関し 自己に属する任務の遂行につい 7

(4) (3) 命する。 事務局長及びい 事務局長は、 理事会が制定する規則に従つて職員を任 げれ の職員も、 コーヒー産業、 コー Ė

ての立場を損ずるおそれのあるいかなる行動をも慎まな からの指示をも求め又は受けてはならない。 ことを約束する に対しその責任の遂行について影響を及ぼそうとしない のもつぱら国際的な性質を尊重すること及びこれらの者 ればならない。 職員は、 れの加盟国からも、 事務局長及び職員は、 機関に対してのみ責任を負う国際的 各加盟国は、 また、 その任務の遂行にあたつて、 機関外のい 事務局長及び職員の かなる他の 事務局長及 職員とし 責任 権力

(5)

を有してはならない。

の取引又はコー

ヒー

0)

輸送について金銭上の利害関係

The Executive Director and the Staff

corresponding officials of similar inter-governmental organizations. established by the Council and shall be comparable to those applying of the Board. (1) The Council shall appoint the Executive Director on the recommendation The terms of appointment of the Executive Director shall be

devolving upon him in the administration of the Agreement. the Organization and shall be responsible for the performance of any duties (2) The Executive Director shall be the chief administrative officer of

regulations established by the Council. (3) The Executive Director shall appoint the staff in accordance with

transportation. any financial interest in the coffee industry, coffee trade, or coffee (4) Noither the Executive Director nor any member of the staff shall have

the staff and not to seek to influence them in the discharge of their which might reflect on their position as international officials responsible staff shall not seek or receive instructions from any Member or from any other responsibilities. international character of the responsibilities of the Executive Director and only to the Organization. authority external to the Organization. (5) In the performance of their duties, the Executive Director and the Each Momber undertakes to respect the exclusively They shall refrain from any action

理

事会は、

国際連合、その専門機

関そ 協

0) 他の適

過当な政

府

ヒー

条

他

の機

関との

免特 除権 び

免除権 及び

に関係のあるいずれかの機関に対し、 ることができる。 ・ヴァーを送るよう招請することができる。 理事会は、これらの機関その他コー 理事会の会合にオブ

間機関との協議及び協力のため望ましいすべての措置を執

ザ

第五章 特権及び免除

第二十二条 特権及び免除

(1) に必要な法律上の能力を有する。 合する範囲内で、 機関は、 各加盟国 この協定に基づく任務を遂行するため の領域におい て、 その国の法律に 適

(2)府は、 とする。 民には適用することを要しない。 除するものとする。ただし、この免除は、 の資産、 グレート・ブリテン及び北部アイルランド 機関がその被用者に支払う給料に対する課税 収入その他の財産に対する課税を免除するも 同政府は、 連合王国 また、 連合王 機関 の国 を免 国 政

第六章 会計

会

計

会

計

(1)表 者の費用は、 理事会又は執行委員会のいずれかの委員会における代 理事会における代表団、 各自の政府が支弁する。 執行委員会における代表者及

ļ Ė 協定

Co-operation with other Organizations

observers to its meetings. these organizations and any organizations concerned with coffee to send other appropriate inter-governmental organizations. and co-operation with the United Nations and its specialized agencies and with The Council may make whatever arrangements are desirable for consultation The Council may invite

CHAPTER V - PRIVILEGES AND IMMUNITIES

Article 22

Privileges and Immunities

- exercise of its functions under the Agreement. extent consistent with its laws, such legal capacity as may be necessary for the (1) The Organization shall have in the territory of each Member, to the
- nationals of that country. It shall also great exemption Organization to its employees, except that such exemption need not apply to Ireland shall grant exemption from taxation on the salaries paid by the assets, income and other property of the Organization The Covernment of the United Kingdom of Great Britain and Northern from taxation on the

CHAPTER VI - FINANCE

Article 2

- shall be met by their respective Governments. Board, and representatives on any of the committees of (1) The expenses of delegations to the Council, representatives on the 녉 Council or the Board
- The other expenses necessary for the administration of the Agreement

- (2) 担金により支弁する。 の規定に従つてその額 協 定の運 一用に必 で要なその他 が 決定さ れる 0 加盟国 費用は、 か 第二 b 0) 年 次 四 条 分
- (3)機関の会計年度は、 コー ・ヒー年度と同一とする。

第二十四条 予算の決定及び分担金 0) 額 の決定

(1)する各加盟 の機関の運営予算を承認し 理事会は、 国の分担金の額を決定する。 各会計年度 の下半期にお かつ、 当 bi て、 一該運営予算に 次 0 会計

の担定予 決金び第 定額分決

(2)金の額は、 当該各加盟国 が決定される会計年度の当初に ずれかの 再配分を考慮しないで計算する。 二条(5)の規定に従つて変更される場合には める割合に比例するものとする。 各会計年度の運営予算に対する各加盟 当該各会計年度の運 分担金の額 加 当該年度につき、 盟国の投票権の停止又はそ の票数がすべての の算定にあたつては、 営予算が承認された時 その変更に応じて 加盟国 加 盟 ただし 国 蕳 各加盟国 の票数の合計 この票の n 国 から生ずる票 0 分担金 分 配分が 0 調整さ 当該 E 担 票数は お 金 **分担** 0 中 63 0 第 n 額 7 額

> with Article 24, shall be met by annual contributions from the Members assessed in accordance

coffee year. The financial year of the Organization shall be the same as the

Determination of the Budget and Assessment of Contributions

- approve the administrative budget of the Organization for the following financial year, and shall assess the contribution of each Mamber to that budget. (1) During the second half of each financial year, the Council shall
- of any Member's voting rights or any redistribution of votes resulting therefrom shall be correspondingly adjusted for that year. In determining contributions, of to financial year for which contributions are assessed, such contributions accordance with the provisions of paragraph (5) of Article 12 at the beginning the votes of each Member shall be calculated without regard to the suspension However, if there is any change in the distribution of votes among Members in for that financial year is approved bears to the total votes of all the Members. shall be in the proportion which the number of its votes at the time the budget The contribution of each Member to the budget for each financial year
- basis of the number of votes to be held by it and the period remaining in the the entry into force of the Agreement shall be assessed by the Council on the current financial year, but the assessments made upon other Members for the (3) The initial contribution of any Member, joining the Organization after

current financial year shall not be altered.

up to the commencement of the first full financial year. Otherwise the first at its first session approve an administrative budget covering only the period beginning of the first full financial year of the Organization, the financial year administrative budget shall cover both the initial period and the first full If the Agreement comes into force more than eight months before the Council shall

(3)

この協定の効力発生の

日 当

機関

ĸ

加

盟

する

加

盟

国

事会が決定する。

この場合にお

いて、

当該会計年度に を基礎として、

期間

理

ける他の加盟国

0

分担金の額は変更しない

票の数及び当該会計年度の残余

最初の分担金

0

額

は

額 の後に

加

盟 0)

国が有することとなる

(4) には、 月以上 間 口 会計年度の双方を対象とするものとする。 会期において、 のみを対象とする運営予算を承認する。 この協定が機関の最 前に効 最初の連営予算は、 力を生ずる場合には、 最初の完全な会計年度の 初の完全な会計年度が 当 初の期間及び 理 事会は、 その他 開 最初の完全な 始 始まる八 なまで その 心の場合 0) 期

第二十五条 分担金の支払

の日に支払わなければならない。能な通貨で支払うものとし、かつ、当該会計年度の最初() 各コーヒー年度の運営予算に対する分担金は、交換可

(2) る場合を除くほか、 事会が区分ごとの三分の二の多数票による議決で決定 払われる時まで停止される。 会にお 払わない場合には、 日 lから 権利を奪われ、 いずれ いてその票を投じさせる権利は、 | 六箇月以内に運営予算に対する分担金の全額を支 かの 加盟国 又はこの協定に基づくいずれ この協定に基づくその他の 理事会における投票権 が分担金を支払 ただし、 わなけ 当該 当該分担 加盟国 れば 及び執行委員 なら いずれか かの義務 ,金が支 は ない す 玾

分担金を支払う責任を負う。 づいて投票権を停止された場合においても、なお、そのづいて投票権を停止された場合においても、なお、その規定に基

を免除されることはない。

Article 25

Payment of Contributions

 Contributions to the administrative budget for each financial year shall be payable in freely convertible currency, and shall become due on the first day of that financial year.

(2) If any Member fails to pay its full contribution to the administrative budget within six months of the date on which the contribution is due, both its voting rights in the Council and its right to have its votes cast in the Eboard shall be suspended until such contribution has been paid. However, unless the Council so decides by a distributed two-thirds majority vote, such Member shall not be deprived of any of its other rights nor relieved of any of its

(3) Any Member whose voting rights have been suspended, either under paragraph (2) of this Article or under Article 45 or 61, shall nevertheless remain responsible for the payment of its contribution. obligations under the Agreement.

は

独

制輸 出 0

的よ加 約る盟 東一国

般に

規

及び公表のため理事会に提出される 当該各会計年度の終了後できる限 立. の会計検査を了した各会計年度の機関の収支計算書 t) す みや

かに、

承認

会計の検査及び公表

第七章 輸 出 0 規 制

第二十七条 加盟国 による 般的 約

(1) 国は、 ことに同意する 態様で、この協定を実施することが望ましいことである 行することに伴う外貨の必要に合致するようにコー るようにその通商 輸出から生ずる実質的収入が 加盟国 加盟国 は、 第 の社会的及び経済的 一政策を運用することを約束する。 条特に同 条(4)に定 漸 進步 進的に増加するような め Ó る目 ため 的 の計 が 達成さ 画 を遂 Ė 加盟 n

(2) ける とに同意する。 この協定の規定の実施によつて前記の目的を達成するた 加盟国は、この章に規定 コーヒー 般的水準を下ら の価 格 <u>の</u> ないことを確保する必要があるこ 般的 する輸出 |水準が千九百六十二| 割当ての決定そ 年に 0) 他

(3)

加盟国は、

さらに、

公正であり、

か

つ、

消

費

O) 望

ま

望ましいことであることに同意する。

増加を妨げない価格を消費者のために確保することが

audited statement of the Organization's receipts and expenditures during that is soon as possible after the close of each financial year, so independently Audit and Fublication of Accounts

financial year shall be presented to the Council for approval and publication.

CHAPTER VII - REGULATION OF EXPORTS

Undertakings by Members Article 27

progress. needs for foreign exchange to support their programmes for social and economic coffee could be progressively increased so as to make it consonant with their Agreement in a munner such that the real income derived from the export of Article, may be achieved. They agree on the desirability of operating the objectives set forth in Article 1 and, in particular, paragraph (4) of that The Members undertake to conduct their trade policy so that the

prices does not decline below the general level of in this Chapter and in other ways carrying out the provisions of the Agreement, the Members agree on the necessity of assuring that the general level of coffee (5) The Members further agree on the desirability of assuring to consumers (\cdot) To attain these purposes through the fixing of quotas as provided for such prices in 1952

prices which are equitable and which will not hamper a desirable increase in

consumption.

四二

(1) に始まる最初の三コ る基本輸出割当てを有する。 附属書Aに 掲げげ る 1 輸 Ė 出 ―年度におい 国 は、 千九百六十二 て、 同 附 年 属書に 十月 定 H

(2)多数票による議決で同基本輸出 基本輸出割当ては、 できる。修正されなかつた場合には、 検討する。 割当てを、 の六箇月間 千九百六十 理事会は、 市場の一般状況に適合するものにするため、 E 五年九月三十日に 理事会は 有効なものとして存続する。 その際に、 附属書A 終 |割当てを修正すること 区分ごとの三分の二の b る 附属書Aに定める に コ 定める基 1 Ł 1 年 本 度 輸 0) が 出 後

第二十九条 加盟集団 0 割 当て

適 盟 0 用上、 基本輸出割当てを合計し、 |集団を形成する場合には、 附属書Aに掲げる二以 単一 0 割当てとして取り扱う。 £ 0 この合計を、 附 国 属書Aに が 第五 茶の に定め 規定に従 るこれ 0 章の 規定 b 0 0) て 玉 0 加

第三十 条 年 蕳 輸 出 割当ての決定

(1) される輸出の見積りを採択する。 前 に、 おける全世 事会は、 三分の二の多数票による議決で、 界 各コ 0] 輸入の見積 Ė 年 度の始まる少なくとも三 り及び非加盟国 翌. コーヒ か b 1 0 年度 + 推 定 日

決割年 定当間

て輸 の出

(2) 事会は、 (1)0 見積りを勘案して、 遅 滞 なく 年 蕳 輸

出

 \supset

ı

Ė

協定

Article 38

asic Export Quotag

- exporting countries listed in Annex A shall have the basic export specified in that Annex. For the first three coffee years, beginning on 1 October 1962,
- κ_Z a distributed two-thirds majority vote; if not revised, the basic export quotas adjust them to general market conditions. specified in Annex A shall remain in effect. Council shall review the basic export During the last six months of the coffee year ending 30 September 1965, quotes specified in Annex A in order to The Council may then revise such quotas

wota of a Member Group

quota for accordance with Annex A shall be added together and Where two or more countries listed in Annex A form a Member the purposes of this Chapter Article 5, the basic export quotas specified for those countries the combined total treated as a single group

Ħ

Fixing of Annual Export Quotas

- for the following coffee year and an estimate of probable exports from nonmember countries. shall adopt by a two-thirds majority vote an estimate of total world imports (1) At least 30 lays before the beginning of each coffee year the Council
- tasic export quotas specified in Annex A. percentage is fixed at 99, subject to the export quotas which shall be the (2) In the light of these estimates the Council shall forthwith fix annual same percentage for all exporting Members of the provisions of Article For the first coffee year ۲ this

を留保して、 コーヒー年度におけるこの百分率は、第三十二条の規定 ついて同一の百分率となるようにするものとする。 定める基本輸出割当てに対して、すべての加盟輸出国に 割当てを決定する。この年間輸出割当ては、 九十九パーセントとする。 附属書Aに 第一

第三十一条 四半期輸出割当ての決定

(1)決定する。 保つように、 コーヒー年度を通じて供給が需要見積りと妥当な均衡を 理事会は、年間輸出割当てを決定した後直ちに、 各加盟輸出国について四半期輸出割当てを 当該

(2) ない。 盟国の割当てに加算する。 残量を当該コーヒー年度中の次の四半期における当該加 半期における当該加盟国の割当てに達しない場合には、 四半期に八十パー 度の最初の四半期に年間輸出割当ての三十パーセント、 近く定めるものとする。 盟国の年間輸出割当ての二十五パーセントにできる限り |初の二の四半期に六十パーセント、また、最初の三の 四半期輸出割当ては、 いずれかの四半期における加盟国の輸出 セントをこえて輸出することを許され 当該コーヒー年度における各加 いずれの加盟国も、 コーヒー年 が当該四

第三十二条 年間輸出割当ての調整

理事会は、 市場の状況により必要である場合には、 割 当

年間輸出

Fixing of Quarterly Export Quotag

- the coffee year. purpose of keeping supply in reasonable balance with estimated demand throughout Council shall fix quarterly export quotas for each exporting Member for the (1) Immediately following the fixing of the annual export quotas the
- If exports from any Member in one two quarters, and 80 per cent in the first three quarters of the coffee year. to export more than 30 per cent in the first quarter, 00 per cent in the first export quota of each Member during the coffee year. No Member shall be allowed (2) These quotas shall be, as nearly as possible, 25 per cent of the annua the outstanding balance shall be quarter are less added to its quota for the following

Adjustment of Annual Export Quotas

If market conditions so require, the Council may review the quota situation

四 四